

2025年5月19日

各 位

学校法人出水学園
出水中央高等学校
校長 宮原 義文

学 術 交 流 協 定 趣 意 書

このたび、財団法人馬偕（マカイ）醫護管理専科學校と出水学園出水中央高等学校は、学術交流協定を結ぶこととなりました。

従来から出水中央高等学校では、看護学科専門課程の1年次に海外研修旅行を実施するなど、グローバルな視点からの看護教育に取り組んでまいりました。

本校ではその実績をもとに、台湾で先進的に導入されている「スマート医療」を参考にしながら、より高度で実践的な教育環境の整備を目指したいと模索しておりました。

このことについて、本校の国際交流教育に協力をいただいている永野麗子氏（出水市役所商工観光部観光交流課国際交流推進員）に相談いたしましたところ、台湾・ACE-Biotek社の許深福社長を紹介いただきました。さらに同社長により馬偕醫護管理専科學校を紹介していただいたことが交流の端緒となりました。

昨年10月8日から12日にかけて、出水学園の理事長、副理事長、及び出水中央高等学校の校長、関係職員らが馬偕醫護管理専科學校を訪問しました。

学校視察をとおして、私たちは同校が導入しているスマート医療に強い関心を抱き、ぜひ自校の教育活動に取り入れたいと考えました。また馬偕醫護管理専科學校の先生方も、本校の看護教育に興味をもっていただいたと存じています。

今回の学術交流協定調印を契機とし、今後は台湾の医療現場での研修、台湾からの研修生受け入れ、オンライン講義（会議）、スマート医療実習室を活用した協働学習など、お互いに多彩な交流活動を検討していく予定です。

なお、本校は本年4月、文部科学省「令和7年度高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール事業）」の「重点類型グローバル型」に採択されました。最新のDX技術を活用した教育の充実と併せ、今回の学術交流協定を基盤に、医療DXの学びを展開する予定であることを申し添えます。

【追記】

財団法人馬偕醫護管理專科學校と学校法人出水学園出水中央高等学校は、教育水準の向上、学術的な連携、国際協力の推進を目的として、次の事項について協定を結びます。

- (1) 学生の交換交流
- (2) 教職員の交換交流
- (3) 共同研究の実施
- (4) 学術的情報、資料、刊行物の交換
- (5) 双方が認め賛同したその他の活動